

# 目的表現をめぐる日中対照研究

— 〈-ために〉 〈-ように〉 との対応を中心に—

田 中 寛

## A Contrastive Study on the Expressions of Purpose Between Japanese and Chinese

Hiroshi Tanaka

### 1. はじめに

《目的》とはそもそも何を意味し、何が《目的構文》を構成する要素となり、その結果その内実を描く《目的表現》にはどのような特徴が見られるのであろうか。いうまでもなく、目的が存在するところにはそれを遂行する（ための）条件因子、また遂行せざるをえない背景としての原因・理由因子が介在する。その意味において、目的表現は条件表現、理由・原因表現との相対・相補的な関係交渉が見られる。そしてこれらを表す言語形式は複文をもって主務とされる。複文を規定づける形式にはさまざまな統語構造が観察されるが、副詞節という機能でとらえた場合、主節に対する従属節の一態様である目的節（目的句）として位置づけられる。以上は日本語、中国語の目的節のありよう（位置づけ）に共通する認識であると思われるが、同時に中国語では正句（主節）、偏句（従属節）のいずれかに内容の重心が置かれるという意識から、語順に関する問題が発生することになる。

これまで、中国語の複文研究においては分類の方法、あるいは個々の関連句の用法についての考察は少なからず蓄積されてきた。しかしながら、目的構文をめぐる考察は一般に原因・理由、条件の各節と比較した場合、対応には十分ではないというのが率直な印象である。本稿ではこれまでの成果を検証しながら、主として日本語の〈ために〉（〈ためには〉、〈ためにも〉）、〈（ない）ように〉の中国語との対応例を見ていくことにしたい。

### 2. 日中両語の目的表現

日本語では〈（に）行く〉）、〈ために〉、〈ように〉、〈のに〉、〈には〉などの形式があり、これに準ずる目的表現としては〈べく〉〈ようと〉〈といけないから〉〈を目的に〉などの形式がある。

ここでは日本語の目的構文を原則として次のように分類する。

ア) 意志性目的：〈（スル/シナイ）ために〉 〈（シ）に〉

- イ) 無意志性目的：〈(スル/シナイ/デキル/デキナイ) ように〉
- ウ) 想定性目的：〈(スル) のに〉、〈(スル) には〉、〈(スル) うえで〉
- エ) その他：〈(スル) といけないから〉など目的に準ずる表現

本稿ではア)、イ) の二種類の目的構文をとりあげる。

一方、中国語の複文に関しては従来、複句を連合複句と偏正複句とに大別し、後者に目的複句を位置づけるのが一般であった。例えば劉月華他(1983:567)では〈为了〉〈为〉を偏句(日本語の従属文に相当)、〈以便〉〈免得〉などを正句(日本語の主文に相当)として内容の比重を分別している。范曉(1998: 347-349)は複文(複句)を連合複句と偏正複句と補充複句に三分類し、そのうち偏正複句をさらに因果複句、転折複句、条件複句、譲歩複句に四分類して因果複句のなかに目的因果句を位置づけている。さらに目的因果句を《積極性目的因果句》と《消極性目的因果句》とに分けている。前者は〈以便〉〈为的是〉、後者は〈免得〉〈以免〉などである。

邢福義は「複句的分类」(1987:215)において因果類複句、並列類複句、転折類複句の三種に分類し、因果類複句をさらに実言因果句と仮説因果句に分類した。目的句は実言因果句に、一般因果句、推断句、反逼句とともに位置づける。邢福義(2001:126-134)ではさらにこの分類を詳説し、〈P以便Q〉と〈P以免Q〉の相関について考証している。

以上を見ると、目的節は因果節と密接な関係にあるといえる。この点は日本語でも一部「安静のため休養する」のように原因理由と目的が重なる事情と類似している。

なお、日本語では〈ために〉、〈ように〉は接続助詞相当語、またこれらに対応する中国語の〈为了〉、〈以便〉、〈免得〉などは一般には介詞・関連詞として、呂淑湘では連語として扱われている。<sup>注1)</sup>

本稿での中国語の目的節はほぼ邢福義の見解を踏襲しつつ、次のように分類する。

- A) 第一類 : 〈为〉、〈为了〉、〈为着〉、〈为的是〉
- B) 第二類 : 〈以便〉、〈以免〉、〈免得〉、〈省得〉
- C) 第三類 : その他の形式、および関連句(介詞)を用いない形式

第三類には無標といえども何らかの特徴的成分をもつものと、前件と後件のあいだに文字通り特別(固有)の関連句、介詞を用いない目的構文がある。以下でア)の意志性目的がA)の第一類に、イ)の無意志性目的がB)の第二類に相当するが、第一類にも〈ように〉に対応する例も多く見られる。

以下、上記のア)、イ)とA)、B)のそれぞれの対応を見るが、手続きとして、中国語の目的表現を概観し、そのあとで日本語との対応例を見ていくことにしたい。

### 3. 第一類の目的句：〈为〉〈为了〉〈为着〉

ここではA)第一類の〈为〉を用いた用法について概観する。

#### 3. 1. 〈为〉の意味機能

〈为〉人物を奉仕の対象とする場合は、〈给〉〈替〉〈对〉などに類似する。

- 1)a. 为买这本书，我跑遍了各大书店。

;この本を買うために、私は大きな書店をあちこち歩き回った。

b. 为方便群众, 商店延长了营业时间。

;顧客に便利なため、商店は営業時間を延長した。(顧客に便利のように)

c. 服务员热情的为顾客服务。

;サービス係はお客のためにサービスする。

d. 为安全起见, 必须系上安全带。

;安全のために、安全ベルトを締めなければならない。

〈为... 起见〉は「～する見地から」という書面語で動機・背景を明示する。なお〈起见〉の使用制限については、〈为〉に続く語が単一語である場合の次例の e. は省略不可であるが、単一語でない場合の f. は省略可能である。〈为了〉にはこうした制約はない(王自強 1984:172)。

e. 为慎重起见, 这段引文我们又核对了一次。

;慎重なる見地からこの引用文はまた正しいと見なす。

f. 为便读者借阅 (起见), 图书馆延长了开放的时间。

;読者の閲覧の便宜を考えて、図書館は開放時間を延長した。

〈为... 而...〉は簡潔さをあらわす効果がある。多くが二文字動詞である。

g. 为革命而牺牲的烈士永垂不朽!

;革命のために犠牲になった戦士よ、永遠に眠れ!

h. 为真理而斗争, 即使牺牲了也是光荣的。

;真理のための闘争は犠牲は払っても光栄なことである。

〈为〉は g. のように連体修飾句にもなれば、h. のように文の主題となることもある。節自体は比較的短い。

### 3. 2. 〈为了〉の意味機能

〈为了〉は〈为〉と同じく文頭におかれて偏句を構成し、これを正句がうけて自主的・積極的な行為で対処するという意味をあらわす。〈为〉、〈为…而…〉とくらべて節は比較的長い。

2)a. 为了方便顾客购物, 本店决定延长营业时间。

;顧客の買物の便宜をはかるため、当店は営業時間を延長することを決めた。

b. 为了教育群众, 首先要向群众学习。

;大衆を教育するにはまず大衆に学ばねばならぬ。

c. 为了提高产品质量, 工厂大力改进了生产设备。

;製品の品質を向上させるため、工場は力を入れて設備を改良した。

d. 为了安全起见, 从今天加强门卫。

;安全をはかる見地から、本日より守衛を強化する。

e. 为了职工能安心工作, 单位里办起了托儿所。

;職員が安心して仕事ができるように、職場では託児所を設けた。(F)

〈为了〉は〈是爲了〉のような倒置説明も可能である。前句が主格的役割を果たす。

f. 工厂改进生产设备, 是为了提高产品质量。

; 製品の質を向上するために工場は生産設備を改めた。

(; 工場が生産設備を改めたのは製品の質を向上するためだ。)

なお、f. の後句を〈目的是〉とは言えるが、〈目的是爲了〉のように言うことはできない。

○工厂改进生产设备, 目的是提高产品质量。

×工厂改进生产设备, 目的是为了提高产品质量。

〈为了〉には伊地智(2002)で〈为了…便〉〈为了…才…〉〈为了…而…〉〈为了…就…〉〈为了…起见…〉の文型が挙げられているように、正句に付加的な成分をともなうことで、目的事態に向かう緊縮度に異同が生じていると思われる。

〈为了〉のあとに使役の助動詞〈让〉をともなう場合、「ように」に相応する場合がある。以下の例は「ために」よりも「ように」が自然。

3) 弟弟为了让人训他, 故意做了坏事。

; 弟は叱られる {ように/ために}、わざと悪いことをした。

4) 为了让大家休息的舒服, 我先把房间打扫干净了。

; 皆が気持ち良く休める {ように/ために}、部屋をきれいに掃除しておいた。

また、〈为了〉に〈把〉字句や〈能〉をともなう例、〈为了不〉の例が特徴的であるが、これらも〈为〉、〈为着〉などには多くは見られない。以下にあげる〈为了使〉、〈为了不使〉も「ために」よりは「(ない) ように」のほうが日本語としては座りがよいようである。

5) a. 为了把生地尽快开发出来, 杨老汉带着两个孙子起早贪黑耙地, (伪满)77

b. 为了把羽田能顺利囚在里面, 李记对它特意进行了改造, (伪满)155

6) 为了能在秀娟家多住些日子, 他把收购来的粮食都囤积在李家, 由李家人经营着。(伪满)111

7) 为了不扫他的兴, 他们才把邻村秀娟的表哥找来做挡箭牌。(伪满)114

8) a. 为了使弹弓的柄结实耐用, 杨浩特意把纸里裹了两条木棍。(伪满)436

b. 为了使溥仪接近百姓, 他们还特意安排去一家农户慰问。(伪满)475

c. 为了使后几天的行程多些愉快, 溥仪连忙在住地洗净双手。(伪满)478

d. 为了使妓女们绝经而不影响接客, 老鸨将醋熬干了, 给她们吃乌黑的醋糕。(伪满)348

9) a. 羽田为了不使他太扫兴, 便说, 总会有个一二十家吧。(伪满)481

b. 为了不使受伤的战士落入敌人手中, 杨靖宇只带朱文范和聂东华再次杀出一条血路, 把敌人引开。  
(伪满)496

### 3. 3. 〈为着〉の意味機能

〈为着〉の使用頻度は比較的少ない。〈为着…起见〉も〈为了…起见〉と同じ意味である。基本的に〈为〉、〈为了〉と同じく名詞句、動詞句に後接するが、書面語的である。

10)a. 为着祖国的繁荣富强, 我们应该加倍努力。

；祖国の繁栄のために、さらに努力すべきである。

b. 我们这个队伍是完全为着解放人民的，是彻底为人民的利益工作的。

；私たちのこの部隊は完全に人民を解放するためのもので、徹底的に人民のために寄与するものである。

c. 革命的老前辈，为着全民族的利益，不怕牺牲一起，有的甚至献出了生命。

；革命の大先輩は民族の利益のため、一切の犠牲を恐れず、ある者は生命までも投げ出した。

〈为着〉も実際には後句の文頭に置かれることもあるが、文意には影響を及ぼさない。

11) 郑同根说完又不争气地哭了，为着那莫须有的肉汤突然化为泡影而伤心不已。(伪满)520

### 3. 4. 〈为的是〉〈是为此〉〈为的〉〈是为了〉の意味機能

2) f. の用例に類する。すなわち、〈～のは～ためだ〉という意味で、ある行為がどのような目的でなされたものであるかを示す。先に結果を述べて後句で補充的に述べる、一種の強調をあらわす倒置文のスタイルである。

12) 我们今天努力学习，为的是将来能更好地工作。

；私たちが今一生懸命勉強するのは将来より立派に仕事をするためである。

13) 他起早贪黑猛攻外语，为的明年考研究生。

；彼が朝早くから夜遅くまで猛烈に外国語を学習しているのは来年大学院入試を受けるためである。

14) 我这次来上海为的是寻找失散多年的亲人。

；私が今回上海に来たのは長い間離れ離れになっている肉親を探すためだ。

以上の第一類は文頭に提示されるのが一般であるが、なお、後述するように、実際の用例では偏句、正句の冒頭において〈...是为了〉のように用いることもある。以下に実際の用例を示すが、最初の2例は前句の冒頭に置かれたものである。

15) 仿佛是为了验证王恩浩的话似的，没出一刻钟，吉来垂头丧气地回来了。(伪满)196

16) “不是为了养老婆孩子嘛，你说，你说”(伪满)12

17) a. 顶天梁的马鞍上备着两口袋香喷喷的肉包子，包子里下着蒙汗药，这是为了对付张家的那群狼狗的。(伪满)58

b. 羽田明白，关东军之所以把移民重心放在北满，是为了增强对苏联的防御能力。(伪满)89

18) 乞丐在除夕时来丰源当也有个研究，就是背着自己收拾得小稍微体面一些，为的是给王恩浩一个好印象。(伪满)191

### 4. 第二類の目的句；〈以便〉〈免得〉〈以免〉〈省得〉

本章では2. であげたB)の第二類〈以便〉〈免得〉〈以免〉〈省得〉などの形式を整理する。これらは前章のA)の第一類〈为〉〈为了〉〈为着〉などの関連詞が積極的に文頭に提示されているのに対し、総じて後方に位置するという点で、補足的、補充的な機能を呈している。聞き手に注意を喚起させたり、

行為をうながす特徴がある。意味的には第一類の意志を積極的にうちだす規範的な目的に対し、意志は目的事態に対して迎合的であり、暫定的な目的と規定されるものである。

#### 4. 1. 〈以便〉の意味機能

「～のに便利のように/都合がいいように/～しやすいように」のように、あらかじめ思い描く目的(基準)に適合するような方途、あるいは対応措置を示す。〈便〉は〈便于〉(に便利な)の意味である。後句の冒頭に置かれ後句で述べる事が実現しやすいようにすることを提示する。その意味で後句は前句の補充的成分とみなされる。

19)a. 我们买好还程票吧, 以便按时还回。

; 帰りの切符も買ってこよう。時間通りに帰れるように。

b. 你留个电话号码, 以便今后联系。

; 今後の連絡のため、電話番号を書いておいてください。

c. 旅行时带上地图, 以便随时查用。

; いつでも調べられるように旅行には地図を持っていく。

d. 你先把材料准备好, 以便小组开会研究。

; グループ研究ができるように材料をよく準備しておいてください。

e. 我们要努力学习科学技术知识, 以便将来更好地为人民服务。

; 将来より人民に奉仕できるよう、努力して科学技術知識を学ばねばならぬ。

f. 今晚做好准备, 以便明天一早动身。

; 明日朝早く出られるように、今夜のうちにちゃんと準備をしておく。

g. 本工厂特设专车, 以便工人上下班。

; 労働者の出退勤に便利ように本工場では通勤専用車を特に設けている。

h. 请写清邮政编码, 以便迅速投递。

; 速く配達出来るように本工場では通勤専用車を特に設けている。

総じて便宜をはからうという措置行為が想定されている。以下に実例を示す。

20) 果然, 李老四被说得两眼泛光, 两颊也有了血色, 他让杨浩再告诉他一遍, 以便能牢牢记住。(伪满)440

21) 他们就偷偷设计了一个圈套, 等着杂货张上当, 以便当场擒获她。(伪满)460

#### 4. 2. 〈免得〉〈以免〉〈省得〉の意味機能

これら三種は〈以便〉と同じく、二つの文の前句において具体的な行為が述べられ、後句の冒頭に置かれるが、異なる点は後句の行為があらわれて欲しくない状況を示す点である。一般に予想されるのは好ましくない状況である。徐(1998)は〈为了〉、〈以便〉を《成就の目的》としたのに対して、〈免得〉などを《回避の目的》と称し、主として否定的な事態を回避する目的表現としてこれらの用法を考察している。以下その要点を整理しておきたい。

##### 4. 2. 1. 〈免得〉の意味機能

〈免得〉は一般に「(好ましくない情況が) ~ないように、~するといけないから」のように事態発生を回避する意図が強くあらわされる。

22)a. 天冷了, 多穿点衣服, 免得感冒。

;寒くなったから風邪をひかないように多めに着よう。

b. 这事得说清楚, 免得引起误会。

;誤解を招かないように、この事ははっきり言っておかなくてはいけない。

c. 多问几句, 免得走错路。

;道を間違えないように、もっと聞きなさい。

d. 快点走, 免得迟到。

;早く行こう。そうすれば遅刻しないで済むから。(遅刻しないように早く行こう)

e. 想好了再说, 免得说错了。

;よく考えてから発言すれば間違ったことを言わずに済む。

「YないようにXする」はしばしば「XすればYないですむ」のように条件表現としても成立する場合がある。なお、次のように、〈免得〉が主語を内包することもある。

23)a. 这是证据, 免得你不相信。

;これが証拠で、あなたは信じないわけにはいかない。

b. 我帮你买回来吧, 免得你再跑一遍。

;私を買ってきてあげよう。君が二度手間することはないよ。

c. 我常给家里写信, 免得母亲挂念。

;母が心配しないように私はまめに家に手紙を書いている。

d. 我走了, 免得连累大家。

;皆さんに迷惑をかけるとよくないから、失礼します。(1)

一般に、「そうすれば~しないですむ」という配慮、補足的な意味関係が強い。以下、実際の用例をあげる。

24) 皇上这几日气不顺, 老师傅嘱咐孙小龙图端茶时要手脚麻利, 不要多嘴多舌, 免得犯上而遭来皮肉之苦。(伪满) 169

25) 他在内心咒骂着眼下这暗无天日的生活, 然后飞快地将窝头吃掉, 免得被人发现。(伪满) 324

26) 后来知道是那无赖干的, 她就干脆拜他为兄弟, 使他出入她家门既方便, 又能在外为她撑腰, 免得一些贪小便宜不花钱的嫖客欺负她。(伪满) 541

27) 王师傅说: “养孩子就是这样, 你也别太指望着, 免得最后受了冷落伤心。”(伪满) 542

#### 4. 2. 2. 〈以免〉の意味機能

〈以免〉も同様に「免れることを以って」ある種の望ましくない、消極的な事態の発生を回避するための措置をあらわす。「YしないですむようにXする」の構文に対応する。

28)a. 你最好再提醒一下, 以免他忘了。

- ；彼が忘れないように、ちょっと気付かせてあげたほうがいい。
- b. 工地上应该加强安全措施，以免发生工伤事故。  
；労働災害が発生しないよう、現場では安全管理を強めるべきだ。
- c. 借阅的书籍应该在限期之内归还，以免妨碍流通。  
；流通を妨げないように、借りた図書は期限内に返却するようにすべきだ。
- d. 应该大力消灭蚊蝇，以免传染疫病。  
；疫病が伝染しないように、大々的に蝇や蚊を退治すべきだ。
- e. 你还是早些出门吧，以免迟到。  
；遅刻しないようにやはり早く出かけなさい。
- f. 过马路要看清红绿灯，以免发生意外。  
；不慮の事故が起こらぬように道路を渡る時は信号をきちんと見なければならない。
- g. 仔细检查，以免出错。  
；綿密にチェックしてミスが出ないようにする。
- h. 汽车不要停在路上，以免影响交通。  
；交通に影響を及ぼさないよう、路上駐車はやめてください。

最後の例のように、日本語では「XしてYないようにする」ということも可能である。概して後句は短く、簡潔な内容である。以下は実際の用例である。

- 29) 他们要就近取水，以免增加辘重。(伪满)273
- 30) 原来皇上信佛，每逢吃肉前要念“往生咒”，以免惹下灾祸。(伪满)351
- 31) 然后近两年由于南满抗日游击队神出鬼没的行动，当局不允许山民进山采药材，以免给队伍提供物质和情报，药材生意也就不了了之。(伪满)535
- 32) 在饭桌上，女婿若提起生意的艰难，女儿就忙把话岔开，以免剃头师傅多心，以为是多了他这一双筷子的缘故。(伪满)543
- 33) 战士们都打着腿绑，避免蚊虫叮咬和树枝枝划伤。(伪满)273
- 34) 日伪得军警宪特遍地都是，很多村镇被迁到集团部落而造成无人区，就是无人区的房屋也被烧成一片发虚，避免成为抗日游击队的宿营之地。杨靖宇(伪满)496

〈避免〉は〈以免〉と類義的ではあるが、出来事の流れとして用いられている。注2)

#### 4. 2. 3. 〈省得〉の意味機能

〈省得〉は上記用法にくらべてさらに書面語的で、かつ「～とよくないから」という理由付けをあらわす傾向が強い。

- 35)a. 快点儿说吧，省得大家着急。  
；早く言いなさい。みんなをじらすとよくないから。
- b. 有了困难，我尽量自己设法解决，省得麻烦别人。  
；困難があれば他人を煩わさないようにできるだけ私は自分で解決を図る。



- c. 穿厚一点，省得冷。  
; 寒くないように、もっと厚着をしなさい。
- d. 你快去吧，省得他着急。  
; 早く行きなさい。彼を慌てさせないように。
- e. 我把要做的事情随时记下来，省得忘了。  
; 私は成すべきことは忘れないように随時メモしておく。
- f. 你到了北京赶快来信，省得家里忆记。  
; 君が北京に着いたらすぐ手紙をよこしなさい。そうしたら家の人が心配しないで済む。
- g. 你就住在这儿吧，省得天天来回跑。  
; あなたはここに住みなさい。毎日往復しなくて済むから。
- h. 你顺便告诉他一声，省得我再通知他了。  
; ついでに彼に言うておいてください。私が改めて通知する手間が省けるから。
- i. 每天上三个闹钟，省得睡过头。  
; 毎日目覚まし時計を三つセットしておけば、寝過ごさなくて済む。(1)

以下に、実際の用例を示す。

- 36) a. 可她不敢跟任何人说这种话，包括她的母亲，省得她为此提心吊胆。(伪满) 391  
b. 说是洗时要用温水，肥皂不要打得过多，漂洗时要用凉水，省得缩水。(伪满) 385  
c. 十三号要吃虱子的时候，他就脱下衣服给他去捉，省得身上痒得难受。(伪满) 374  
d. “那你就快去跟随你儿子享清福去得了，省得我一天到晚还得给你弄尿弄尿。”(伪满) 81

〈省得〉は〈免得〉などと同様、動詞本来の実質的な意味が残存しており、〈得〉以下を結果補語として提示しているのである。また、〈省得〉は〈以便〉などと同様、前句には〈吧〉をともなって一旦文を終わらせる傾向がある。後句では「そうすれば～しなくて済むから」のように補充説明がなされる。

以上の例証から、A) 第一類が結果よりは意志の発動を重視しているのに対し、B) 第二類では話し手にも聞き手にも想定される事態を誘引的に補充する点では共通性が見られる。

## 5. 〈ために〉に対応する中国語

日本語の目的節〈ために〉は主として意志にかかわる動詞が前接するとされる。したがって、後件では遂行するにあたっての積極的な行為が選択されやすい。

一般に否定形に接続するのは〈ように〉で回避を目的とするが、〈ために〉も稀に見られる。この場合、話者の意志の内在性、外在性と関係がある。次の例を見てみよう。

- 37) 为了不误车，早早出了家门。  
a. バスに乗り遅れないように、早めに家を出た。(内発的意志性；主体的叙述)  
b. バスに乗り遅れないために、早めに家を出た。(外発的意志性；客体的叙述)

つまり、「意志」の解釈をめぐる一般的な通念、規定として設定する場合と、内発的な事情にもと

づく意志とがあり、上記の例でいえば、a.の「ように」が（その場、その事情によって）「バスに乗り遅れまいとする」が内発的、あるいは主体的設定と区別することができる。また、b.の「ために」は（誰がみても）「バスに乗り遅れてはならない」とする外発的、あるいは客体的設定と考えられる。このように意志には外在（外発）型、内在（内発）型が認められる。

目的節「ために」は理由・原因節と異なる構造上の特徴の一つとして、「ための」のように修飾語となることがある。

38) 为了艺术的艺术实际上是不存在的。

芸術のための芸術というものは実際には存在しない。

次の例では日本語と同じように中国語では〈为了〉を省略することができる。

39) 进攻是(为了)消灭敌人的主要手段。

;攻撃は敵を消滅する(ための)主要な手段である。

以下、小説の翻訳をもとに実際の対応例を見ていくことにする。なお、ここでは「奉仕」の対象をあらわす「家族のために」などは扱わない。

A: 〈为了〉と対応する例

40) その家の戸主の人は病人に栄養を摂取させるため、こっそり鮎釣りに出かけるが、

;这家的户主,为了给病人增加点营养,悄悄地去钓鲈鱼。

41) 蠅を防ぐため蚊帳を吊って寝た。

;为了防止苍蝇(滋扰),放下蚊帐睡了。

42) 我々は工場の操業を円滑にして行くために、彼等に対して今までどんなに卑屈な態度をとってきたか、お互いに身に染みて知っている。302

;我们彼此亲身体会到;为了把工厂的生产圆满地进行下去,以往,我们对他们的态度,那是多么低声下气啊!(夏天)302

43) 徴用を逃れさせるため、矢須子を廣島へ来させたのは僕の浅智恵からしたことだ。104

;为了逃避征用,让矢须子到广岛来,这是我出的馊主意。(黑雨)99

B): 〈为了...,就/便...〉と対応する例

44) 僕はその反応を見るため、きよろきよろしながら歩いたが、(黒い雨 210)

;我为了了望喊话以后的反应,就瞪着眼睛东张西望地向前走,(黑雨)...209

45) 僕の目にも涙が込み上げてきた。それを隠すため、食堂の入口にある手錠蜂で手をあらっていると、(黒い雨 317)

;我眼睛里也擒着眼泪。为了掩盖这一点,我就用放在食堂入口处的洗手盆洗手。(黑雨)318

46) 白血球を減らさないようにするために、太陽に照らされるのをなるべく避けて、トマトを頻りに食べているのもある。(黒い雨 232)

;为了不减少白血球有的人就尽量避免晒太阳,多吃西红柿,(黑雨)233

47) 僕も食堂を出ると、もう一度鰻の遡上を見るために非常口から裏庭に出た。320

;我也从食堂里出来，为了再去看看小鳗鱼往上游的情景，便从太平门走出后院里。(黑雨)321  
〈就〉、〈便〉は後句が前句に近接して、「すぐに」「もう」などのように、時間的に接近した意図的行為であるさまをあらわしている。

C): 〈是爲了〉と対応する例

〈是爲了〉が用いられた例が対訳の用例中、数例あった。

48)少年はその場を逃げ出して、亡くなった母親の里へ行くために、現在、可部行きはこの電車に乗っている。126

;少年当即离开了那里，现在乘坐这辆去可部的电车，是为了到已故母亲的老家去。(黑雨)122

49)おまえたちを愛し育ててくれたこの日本と、また母親、恋人を守るために、死ぬのだ。

;你们去死，是为了保卫抚育过你们的日本，还有你们的母亲和你们的恋人，你们去死，...1992-3  
次の例では〈不是为…是为了…〉という否定、肯定の言い換えとして〈是爲了〉が用いられている。

50)おれは淘汰のために淘汰をするんじゃない。人間を生き返らせるため、人間を救うためにやるのだ。36

;我不是为淘汰而搞淘汰，是为了拯救人，使人得以苏生，才这样干的。(夏天)203

次の〈是爲了〉は〈的〉と共起して、一種の「のだ」文(「～ために...のだ」)を構成する。

51)私は今宵殺される。殺される為に走るのだ。身代わりの友を救う為に走るのだ。王の奸妄邪智を打ち破る為に走るのだ。

;我，今晚，将被杀死。我是为了被杀死而跑的，为了就那位做我替身的朋友而跑的，为了粉碎国王的奸佞狡诈而跑的。1992-3

D): 〈为了... 所以...〉と対応する例

後句に〈所以〉を用いる場合がある。この〈为了〉はむしろ原因に近いと思われる。

52)僕は担架の風上を歩くため保さんと並んで行った。215

;我为了走在担架的上风，所以和保君肩并肩地走着。214

53)床吉さんは上唇を隠すため口髭をのばして今日に及んでいる。

;床吉为了掩盖上嘴唇的缺陷，所以至今仍然留着胡子。(黑雨)

54)次に会社の運営を円滑にするために、被服支廠に対して人聞きの悪い奉仕をする。

;其次，是公司为了能顺利地进行生产，所以就给被服分厂以不正当的报酬。(夏天)

また、次の例は特に目的構文を用いずに、時間的継起による事態発生の時系列的表現となっている。日本語では〈AしてBする〉という中国語とは対照的な語順である。

55)重松は矢須子の病気のことで思案に暮れ、痔の手術を受けたことがある湯田村の細川医院の院長先生に、今後の処置について伺いを立てるため、この日記を矢須子の病状表の代用として持って行った。

;对矢须子的病，重松不知道怎么办才好，他把这本日记作为矢须子的病历，带去给曾经自己动过痔瘻手术的汤田细川医院先生看，征求他对今后治疗的意见。(黑雨)

中国語の語順にそった訳では「矢須子の病気に対しては重松はどうしたらよいか分らず、彼はこの日記を矢須子のカルテとしてかつて自分が痔の手術をしてもらった湯田村の細川医院の院長先生に見てもらいに行って、今後の治療の意見を彼に尋ねた」のような意味で客体的事実としてとらえられている。《目的←行為》が《行為→結果》のようにあらわされている点で興味深い。

56) 他从容地涉过小溪，把担子放在溪那面干净的草地上，又过溪来背老子。

；ゆっくり溪流を渡り、川の向こう岸のきれいな草の上に荷物を置くと、老人を背負うためにまた川を渡ってきた。(山の郵便配達)

中国語では「～しに渡って来る」のように、「来」以下が動作目的をあらわしている。

次の例は日本語の《目的》が中国語では《原因・理由》としてあらわされている。文頭の〈因为〉は〈为了〉と重なりを見せていることがわかる。

57) 草津へ船で逃げるため、御幸橋の川下へ駆けつけて船頭をもう暫く待っているように云って来たそう。

；因为要坐船逃往草津，所以又跑到御幸桥的下首去告诉船老大，让他再等一会儿。

類義表現の問題ではあるが、日本語の「ために」が中国語では〈对于〉として認識されることがある。

58) 人口増加の速度をスローダウンさせるために、中国政府は70年代後半、「一人っ子政策」を制定、推し進め、「計画出産」を人々によびかけた。「一人っ子」政策は少し強制的ではあったが、人口増加を抑え、出生率を低下させるために、確実な効果をもたらした。

；为了使人口增长速度放慢，中国政府于七十年代后期，推行了“独生子女”政策，号召人们计划生育。“独生子女”政策虽然有些强制性，但是对于控制人口增长，降低出生率，确实产生了很大的效果。

日本語では二箇所〈ために〉が用いられているが、あとの〈ために〉は中国語では〈对于〉を用いて「人口増加を抑え、出生率を低下させる{にあたって/ことに対して}」のような意味にあらわされている。後者の場合、〈对于〉を〈にとって〉、〈に対して〉と対訳的に認識していると、「人口増加を抑え、出生率を低下させること〈?に対して!?にとって〉」などのような不自然な言い方が生ずることも考えられる。次の例もかならずしも「ために」を用いる必要はなく、むしろ「にあたって」のほうが座りがよい。

59) 溥仪为了访日的顺利圆满，提前一个月就做了周密安排。(伪满)207

；溥儀は訪日を円満に行う{にあたり/ために}、一月前から周到な準備を行った。

60) 今度の実験を成功させる{にあたっては/ためには}、皆の一致団結が必要だ。

；为了使这次试验成功，需要大家团结一致。

一方、〈为〉が日本語の目的の〈ために〉のほかに〈に向かって〉のような方向性をあらわす場合もあるので注意を要する。

61) 理想の大学の建設(にむかって!?のために)、みんなでがんばろう。

；为建设理想的大学，我们一起努力吧。

この〈ために〉を〈往〉、〈朝〉などの介詞であらわすと不自然になる。

62) {? 往 / ? 朝} 建设理想的大学, 我们一起努力吧。

なお、日本語では否定形に後接する「ないために」は使用頻度はきわめて低く、実際には他の表現で言い換えられることが多い。

## 6. 〈ためには〉に対応する中国語

63) アジア全体の発展のためには各国が経済構造改革に取り組み、競争力を強めることが必要。(朝日新聞 2002.4.12 夕刊)

このような日本語の〈ためには〉の構文的特徴については田中(2002)などが詳しく説明しているが、文末の結束性が強く、主文には「要る」、「必要だ」、「なければならない」といった判断文が要請される。当該目的の遂行にあたっての必要十分な条件が提示される。「病気になる(ようにする)ためには」のように「ように」との重なりも見られる。

A): 〈为了...〉と対応する例

「XためにはYが望ましい、条件となる、前提となる」などの言い方と呼応するものである。

64) 風越の夢と仕事のためには、企業局長のポストが望ましかった。106

; 为了理想与工作, 风越很希望占据企业局局长的宝座。(夏天) 267

65) その夢を手にするためには、風越自身が次官へ進むことが前提となる。55

; 为了实现这一幻想, 其前提就是风越自身必须当上次官。(夏天) 221

B): 〈为了..., 有必要...〉と対応する例

66) 法案成立のためには産業界や金融界の協力が必要です。168

; 为了建立法案, 有必要取得产业界和金融界的支持。(夏天) 325

67) 経済の変革期に当たり、対外競争を急速に強化するためには、産業再編成により、生産規模の適正化をはかることが必要である。179

; 当此经济变革时期, 为了迅速加强对外竞争能力, 有必要通过重新调整产业, 来谋求生产规模的合理化。(夏天) 335

68) 過当競争を整理するためにはまずこうした銀行の行動を封殺することが必要であった。188

; 为了调整过渡的竞争, 首先有必要直至银行的这种行为。(夏天) 343

C): 〈为了..., 必须...〉と対応する例

69) 協調経済法づくりのためには、国会筋の心証をよくしておかねばならない。118

; 为了协调经济法得成立, 必须给国会的先生们一个好印象。(夏天) 279

70) 振興法を通すためにはそうしろと鮎川や庭野たちに始終注意されているからな。201

; 鮎川和庭野他们老是提醒我, 说为了通过振兴法, 必须那样做。(夏天) 356

D): 〈为..., 只好...〉〈为..., 不... 不行...〉と対応する例

71) 法案そのものを誕生させるためには、ある程度金融界の要望を容れる他ない 193

; 为了使法案得以成立, 只好在一定程度上满足金融界的要求。(夏天)348

72) 振興法を通すためには、頭を下げて説明しなくちゃいかんのです。 169

; 为了通过振兴法, 不低声下气地去做说明不行。(夏天)326

E): 〈要..., 只要..., 要..., 必须...〉と対応する例

73) この痛さを逃れるためには柱から手を放して人波に入って行けばいいのが分っていた。 36

; 我知道要摆脱这种痛苦, 只要手放开柱子, 挤到人流中去就行。(黒雨)31

74) このような女を本当に改心せしめるためには、彼女の心服し得るような人生観をもって彼女の人生観を変更してやらなくてはならない。 66

; 要想使她回然悔悟, 就必须用使她心悦诚服的人生哲理改变她的人生观。

「XためにはYしなければならない」は「YしてはじめてXできる」という一種の可能文の変形でもある。中国語では偏句に〈要〉を用いて一種の条件文のように訳される。正句には〈得〉、〈要〉などが来やすい。〈ためには〉はこうした〈要〉を用いた条件句と相関関係にあることが注目されるが、このことを更に検証してみたい。

75) a. 朝早く起きるためには、夜早く寝ることが必要だ。

; 早晨要早起, 晚上就要早睡。

b. 人間が鳥のように飛ぶためには、どれぐらい大きな翼がいるのだろう。

; 人要象鸟那样飞起来, 得需要多大的翅膀啊。

c. 都市が発展するためには、いろいろな条件が必須である。

; 城市要发展, 必须具备种种条件。

d. 新しい実験をするためには、いろいろな条件が必要である。

; 要进行新试验, 需要有宽敞的房子。

e. 学校に9時までに着くためには、家を7時半に出なければならない。

; 要做到九点之前到校, 必须七点离开家。

f. 病気を防ぐためには、黴菌を寄せ付けないことが大切だ。

; 要预防疾病, 重要的是不要让细菌靠近。

g. 火をよく燃やすためには燃えている所に新しい空気をあとから送り込むようにしなければならない。

; 要让火烧得旺, 就得往燃烧处不断地输送新鲜空气。

「は」をともなう提題化によって、「ためには」が受ける従属節は構成する動詞の意志、無意志を問わない。しかし、これらの例を見ても分かるように、あらわされる意味は一般的な、外在的なものに近い。したがって多くが客観的な事実を述べた文である。

76) 人間が人のように飛ぼうとすれば、都市が発展することを考えるならば、新しい実験をしようと思えば、学校に9時までに着こうと思ったら、病気を防ごうと思ったら、...

このように、「ようとするなら」「ようと思ったら」「とすれば・したら」「と思えば・思ったら」のよ

うな後置詞への移行がみられる。

中国人日本語学習者に限らず「ためには」の習得・使用度は低い。その結果、次のようなやや不自然な文が散見される。後句に〈要〉をともなう文では「ためには」が自然である。

77) ?外国に行くために外国語を勉強しなければなりません。(ためには)

;为了去外国, 要学习外语。

その他、「ためにも」「ためなら」の対応例を一例ずつ挙げる。

78) 国際競争に生きるためにも、また、新技術の開発と利用のためにも、規模の利益の確保が必要であり、115

;无论为了在国际竞争中生存下去, 或者为了创造和利用新技术, 都必须鹤报大规模生产的利益。(夏天)276-277

ここでは〈无论为了..., 或者为了..., 都...〉の言い方が対応している。

79) 貸しにするためなら、そこまで対立し続けるのではなく、早々に譲って手を打つべきであった。

102

;要是想让他负债的话, 就不该那样对立下去, 应早让大臣一步, 去采取必要的措施。(夏天)264

ここでは「要是想..., 就...」という条件句との対応が見られる。なお「要想」の用例には条件句が目的句としての意味を含む例が于康(2002)のあげた用例にも示されている。

## 7. 〈ように〉に対応する中国語

〈ように〉は多義的な接続成分であるが、以下に挙げる「ように」は本稿では当然ながら対象外におかれる。

80) a. 一日も早く職場に復帰できるようにお祈りします。【祈願】

b. 何度も休むように(と)勧めたが、彼は休もうとはしなかった。【勧誘】

c. 日本政府は異常リストラをストップするように企業に働きかけるべきだ。【要請】

d. できるだけ英語で話すように心がけたほうがいい。【努力】

e. (まるで) 何者かに怯えるようにびくびくしている。【様態】

f. 先生がおっしゃったようにやってみました。【模範】

「ため(に)」と同様に「に」はおおむね任意であるが、ここでは「ように」として扱う。「ように」は「ために」が主として意志動詞があらわれるのに対して、無意志動詞を多くともなうのを特徴とする。しばしば「と(思って)」も介在する。

81) 北京行きの特急に間に合うように、いつもより早く起きた。( ?間に合えるように)

;为了能赶上开往北京的特快, 我比往常起得早。

82) 日本語が身につくようによく勉強しなければならない。( ?日本語を身につけるように)

;为掌握日语必须努力学习。

83) この高層ビルはかなりの地震にも耐えられるようにできている。

;这个高层建筑盖得很坚固,能经得起相当程度的地震。

中国語では〈ために〉でみたように、〈为了〉が用いられるが、81)のように助動詞〈能〉、84)のように〈使〉をとともなうことも少なくない。この場合、日本語訳に注意すべきである。

84) 子供たちが規律を守る模範になるよう、教育している。(??模範にさせるように)

;为了使孩子们成为遵守纪律的模范而进行教育。

また、〈为了〉のほか、〈以便〉が書面語で用いられる。

85) 8時の急行に間に合うようにすぐ出かけよう。

;马上去吧,以便赶上八点的快车。

「ように」は後句の動作の達成目標ないし希望をあらわす。〈为了〉または〈以便〉がこれに対応する。次の例ではいずれも前半の目的行為は可能を含意していることから、能願動詞が用いられている。

86) 一番列車に間に合うように早く起きた。

;为了能够赶上首班火车,我早早起来了。

87) みんなが気持ちよく休めるように部屋をきれいに掃除しておいた。

;把房间打扫干干净净,以便大家能够愉快地休息。

実際の用例では、目的表現をあえて用いずに別の表現であらわした例が多く見られた。

88) ...庭野としては、前夜おそかった代り、朝食会の時刻に間に合うように出かければよかった。68

;庭野因为昨晚开了夜车,今天只需赶上早餐会就行了。(夏天)233

中国語では「朝食会に間に合えばよかった」のように簡略化されている。

89) 川地はこの機会をはずさずに、彼女の人生観を変えるように説得してみようと思った。

;川地想趁机说服她改变处世哲学,1992-1

「説得」という動詞は「彼を説得して～させる」のような文を構成し、「させる」以下は目的というよりはむしろ「～ように説得する」という動詞の特徴にもとづいて訳されている。

90) 日本は本土決戦にそなえ、もし本土が敵軍のために分断されても各地方で独立して戦闘が進行できるように地方総督府という地方政府がつくられていた。111

;日本在做本土决战的准备。如果本土被敌军分断开来,各地也要能继续独立作战,这才成立了地方总督府这样一种地方政府。(黒雨)115

この例では目的表現を用いずに、出来事の流れを時間的系列にそって記述している。すなわち、日本語の「ても」節以下は「各地でも独立した作戦を継続しようとして、この結果一種の地方政府のような地方総督府を作った」のような継起的事態として表現されている。さらに、

91) 重大放送もあることだし、後で誰に調査されても正確に分るように、書類にしておいてもらいたい。310

;因为有重要广播,所以希望你写出个材料来,时后谁来调查,都能正确理解。(黒雨)311

この例でも「重大放送があるので、種類にするよう望む。事後、誰が調査に来てても正確に理解できるから」のように、「都能...」以下が目的表現と対応している。



使役の「让」や「使」といった助動詞を後句に用いた例も見られた。

92) 但没说, 让他饱览一番吧, 让他爱上山, 要与过一辈子, 要爱呢! (那山)

;しかし、何も言わず、気がすむまで景色を見せてやることにした。息子が山を好きになるように。

93) ... 入れ歯の台を歯科医が技術上の極限まで高くして、唇の体裁がよくなるように作ってくれた。

313

;... 牙科医生把假牙床尽可能做得高些, 使嘴唇的样子变得好看起来。(黒雨)315

## 8. 〈ないように〉に対応する中国語

〈ないように〉は前章で見た〈ように〉と反対に、後半の動作が前半の動作の発生を避けることをあらわす。中国語では〈免得〉〈以免〉〈省得〉などのほか複数の形式がこれに対応する。

94) a. 風邪を引かないようにオーバーを着ました。

;穿上了外套, 免得着凉。

b. 遅れないように早く起きよう。

;早点儿起来吧, 免得迟到。

95) a. 風で木が倒れないように棒で支える。

;用棍子支拿着树, 以免被风刮倒。

b. 自己が起こらないように操作規則を守らなければなりません。

;必须严格遵守操作规定, 以免发生事故。

〈别让〉は具体的動作よりは「注意する」などの心理的なふるまいにおいて用いられる。

96) 水が瓶の中に入らないように注意する。

;要留神, 别让水流进瓶子里去。

実際の調査では次のA)、B)、C)、D)、E)のタイプが視察された。

A) 〈不要〉、〈不让〉と対応する例

97) とにかく女の児を驚かさないように、僕は死体の足をそっと越え、すたすたと十メートルほど下って行った。113

;反正不要惊动小孩子, 我轻轻地从尸体的脚下走过去, 快步向河下走了十米左右。(黒雨)108

98) あの子が用心深く近視の父親に見つからないように、帽子をかぶり直しながら店へ入って来る姿がいまだに眼に残っていた。(1981-4)

;那孩子小心翼翼地不让近视的父亲发现, 拉下帽子进入书店的姿态仍然历历在目。1981-4

99) すると先生の話で、矢須子が重松夫妻に知れないように家庭療法の本を見て独りで治療をしていたことが分った。236

;从医生的谈话里, 繁子了解到矢须子自己看了家庭疗法的书籍, 自己在进行治疗, 不让重松夫妇知道。(黒雨)237

B)〈使他不致...〉と対応する例

100) 農家で肥料にする灰を取るやりかたで、枯葉に火をつけて燃え上がらないように厚く青草を被せ、夜もすがら燻らせて置くのだらう。293

; 农民家制作堆肥，一般是把干叶子点着之后，再在上面覆盖很厚一层青草，使它不致燃烧起来，整夜地让它熏在那里。(黑雨)293-294

C)〈为了〉と対応する例

101) だから忘れられないように、悪いことをしてやったの。1992-1

; 所以为了让你别忘了我，我才故意又干了一件坏事。

102) 二十人ばかり長い縄へ前後につかまって迷子にならないように一列になって歩いて行く学生もいる。78-79

; 还有二十来个学生，排成一队往前走，为了不失散，前后的人都抓住一根长绳子。73

103) 罹災者たちに話し声が聞こえないように、手洗鉢のところの濡れ縁の近くに腰をかけていたが、217

; 为了不让伤员听到我们的谈话声，我们坐在洗手盆附近的外廊檐下。(黑雨)221

D)〈以免〉と対応する例

104) 二度とこういうことのないよう、大臣に思い知らせておかねばならない。

; 必须给大臣点眼色看，以免再出现这类事情。(夏天)

E)〈莫要〉と対応する例

〈莫要〉はA)の〈不要〉と同じ用法であるが、書面語的である。

105) ふっと明かりを吹き消し、静かに郵便局の小さな緑色の扉を閉めた—そっと大地の眠りを醒まさないように、近隣の人々の夢をかき乱さないように。

; 吹熄灯，轻轻地带拢邮电所的绿色小门—轻轻的，莫要惊醒了大地的沉睡，莫要吵乱了乡邻们的好梦。(那山)

次の例では「ないように」が中国語では〈无论〉以下が後句となってあらわされている。

106) 蚊帳は米五升と引換に売れる貴重な品だから、どんなことがあっても浮き上がらぬように、煉瓦の重石を十分にしておいた。

; 蚊帐是贵重东西，可以换到五升米，所以要放上足够分量的砖头，无论有什么情况，也不能让它浮上来。(黑雨)

## 9. アンケート調査からみた目的表現の諸相

【調査票A】(本稿未参照)では日本人、中国人日本語学習者50名(J:日本人35名、C:中国人15名)に「ために」「ように」「のに」を記入させ、それぞれの使用分布を見ようとしたものである。その結果は次の通りであった。( ■■■■ が原文)

		J	C		J	C		J	C
1)	「ために」	24	13	<u>「ように」</u>	11	1	「のに」	0	1
2)	<u>「ために」</u>	23	7	「ように」	0	0	「のに」	12	8
3)	<u>「ために」</u>	35	15	「ように」	0	0	「のに」	0	0
4)	<u>「ために」</u>	29	12	「ように」	0	3	「のに」	6	0
5)	「ために」	8	9	<u>「ように」</u>	27	4	「のに」	0	2
6)	「ために」	0	3	<u>「ように」</u>	35	12	「のに」	0	0
7)	「ために」	7	3	<u>「ように」</u>	28	12	「のに」	0	0
8)	「ために」	0	3	<u>「ように」</u>	35	12	「のに」	0	0
9)	「ために」	6	2	<u>「ように」</u>	29	13	「のに」	0	0
10)	「ために」	3	2	<u>「ように」</u>	32	13	「のに」	0	0
11)	「ために」	0	2	<u>「ように」</u>	35	12	「のに」	0	1
12)	「ために」	6	2	<u>「ように」</u>	29	13	「のに」	0	0
13)	「ために」	7	0	<u>「ように」</u>	28	15	「のに」	0	0
14)	「ために」	8	5	<u>「ように」</u>	27	10	「のに」	0	0
15)	<u>「ために」</u>	21	3	「ように」	3	2	「のに」	11	10
16)	「ために」	5	2	「ように」	0	2	<u>「のに」</u>	30	11
17)	<u>「ために」</u>	32	15	「ように」	0	0	「のに」	3	0
18)	「ために」	0	4	<u>「ように」</u>	35	11	「のに」	0	0
19)	「ために」	0	1	<u>「ように」</u>	35	14	「のに」	0	0
20)	「ために」	8	2	<u>「ように」</u>	27	13	「のに」	0	0

この結果、「のに」の記入は限定され、ほぼ原文にそった回答が得られたが、例 1,2,15,20 において、三分の一以上の原文以外の選択（ゆれ）が見られた。（これは後で見る中文日訳のさまざまな訳例にもあらわれている）次に【調査票B】（本稿未参照）では日本語学習歴のある中国語母語話者に翻訳をしてもらい、「ために」「ように」がどのようにあらわれるかを次のような手順で観察してみることにした。②の調査にあたっては①の調査から一週間程度の時間をおいた。

① 日本語文を見せて中国語に翻訳させる。

② ①の中国語訳を見せて日本語に翻訳させる。

以下では、母語の干渉、日本語の誤用例にはどのような特徴が見られるのか、見ていきたい。他の誤用例にはふれず、目的節のみ検討する。

まず、①ではそれぞれどのような中国語の対応が見られたのかを検証する。

### 1) 試験に合格するように大いに勉強する。

これは「为了考试{合格/及格}(而)」 「为了考上」のように、ほとんどの中国語話者が「为了」であら

わしている。

## 2) 植物が生長するためには、栄養が必要です。

「为了植物的生长...」のほか、「为了{让/使}植物...」のように「为了」に使役助動詞「使」または「让」を添える例があった。日本語の他動詞「育てる」を「育てさせる」のように解した結果と思われる。目的表現以外には「植物的生长...」「植物が生長するのは」のように主題化して述べる例もある。「植物要生长起来...」は「植物が生長しようとするば」のような表現に、また「在植物的生长过程中...」は「植物の生長する過程においては」といった表現として用いられている。

## 3) 健康のためには早寝早起が一番だ。

多くが「为了身体(的)健康...」「为了健康...」との対応が観察されたが、目的表現を用いない言い方も二種類観察された。すなわち、「早睡早起对健康最重要」は「早寝早起は健康にとって最も重要だ」のような形容詞述語文に、「早睡早起是保持身体健康的最好的方法」は「早寝早起は健康を保つ最適な方法だ」のような名詞述語文に対応している。

## 4) 入場券を手に入れるために朝早くから並んだ。

「为了{拿到/得到}{入场券/门票}...」「为了把入场券取到手...」「为{得到/买到/买上}入场券...」のように、ほとんどが「为了」を用いていた。

## 5) 野菜がよく育つように、肥料をやる。

「为了种植蔬菜...」「为了培育好的蔬菜...」「为了蔬菜长好...」などのほか、「为了{让/使}蔬菜{好好地/良好}生长」のように、「为了」にくわえて使役助動詞「使」「让」を用いる場合があったが、これも2)と同様の「育てさせる」という使役の意味背景があると考えられる。なお、「给蔬菜施肥使其长得好」のように「使」を目的節として用いた例もあった。「(それが)よく育つように(させるため)野菜に肥料をやる」のような表現になっている。

## 6) 熱が下がるように注射を打ってもらった。

「熱を下げるために」のように「为了」を用いる言い方(「为了退烧而...」)と、使役助動詞「使」「让」をそえた言い方(「为了让烧退下而...」「为了让热度减退而...」「为了使热度下降而...」)が見られたが、後者は他動詞「熱を下げる」を「熱を下げさせる」のように解した結果と考えられる。日本語の他動詞を使役性動詞ととらえた結果と思われる。

## 7) 朝早く起きられるように、たいいてい9時ごろには寝ます。

「为了」節内に「能」や可能補語を用いて可能を意味するもの(「为了能早起床...」「为了能够早起床...」「为了早上能早起...」「为了早上起得早...」)が大半であったが、「朝早く起きるために」(「为了早上早起...」「为了早起床...」)のようにとらえたものもあった。「为了」を後句においた「是为了」の表現(「...是为了早上可以起来」)も見られた。

## 8) 子どもが眠れるように、みんな静かにしていた。

「为了孩子能睡觉...」のように「为了」節とともに能願動詞を用いた文例のほか、「为了让孩子睡觉...」「为了让孩子睡着...」「为了使孩子能睡着...」のように、使役をあらわす「使」「让」をとともなう

ものも多く見られた。「眠れる」を「眠らせる」のように後句の主体側の積極的な意志としてとらえたものであろう。一方、数例であるが、「... 以便让孩子睡着」のように「以便」を用いた例もあった。

#### 9) 雨に降られないように早く帰ることにした。

「为了不」節に使役の「让」、受身の「被」がそれぞれ観察された。「为了不让雨淋(到/着)...」「为了不被雨淋(所以)...」「为了不淋雨,(就)...」のように助動詞を用いない例もあった。「... 是为了不被雨淋」のように後句に「是为了不」を用いた例もあった。

#### 10) 後ろの人にも聞こえるように、大きな声で話した。

「为了让后排的人也(能)听到...」「为了让后排的人也能听得清楚...」「为了让后面的人也能听见...」「为了让后面的人也能听得到...」のように、ほとんどが「为了让」を用いた文が見られた。《聞こえるようにさせるために》のような意味解釈が背景にあるためと考えられる。「为让后面的人也能听到」のように「为」を使ったものもあった。

#### 11) 子どもにも名前が読めるように、ふりがなをふっておいた。

これも上記例と同様に、「为了让」を用いた例が多く見られた。「为了让孩子也能读自己的名字...」「为了让孩子也能够读出名字...」「为了让孩子也可以把名字读出来...」。「为了让」のあとに「能」「能够」「可以」などの可能表現が見られるのも《読めるようにさせるために》という意味解釈が背後にあるためと考えられる。「#为了能读孩子的名字...」は逸脱例。また「注上假名好让孩子读出名字」のように「让」を後句においた言い方も見られた。

#### 12) 赤ん坊を醒まさないように、そっと布団をかけた。

文字通りの解釈では「为了不把婴儿吵醒...」「为了不将婴儿吵醒...」「为了不吵醒孩子...」「为了不弄醒孩子...」が対応するが、一方、「为了不让孩子吵醒...」「为了不让孩子醒...」のように、使役の「让」を用いた例も数例あった。「为了不让孩子被吵醒...」のように《??子どもが醒まされるようにさせないために》のように解釈した例もあった。

#### 13) 忘れないようにノートに書いておきましょう。

ほとんどが「为了不{忘记/忘掉}所以...」「为不忘记...」のような対応例が見られたが、第二類の「以免」「免得」を用いた「... 以免忘了」「... 免得忘记」も数例あった。

#### 14) 北京行きの特急に間に合うように、いつもより早く起きなければならない。

「为了赶上北京的特快...」「为了赶上往北京的特快...」「为了赶上去北京的特快...」「为赶上开往北京的特快...」などのほかに、「間に合う」を「間に合える」のように「能」を添えてあらわした「为了能赶上走北京的特快...」例もあった。また、「間に合うなら」「間に合うには」のような目的条件句としてとらえた「要赶上到北京的特急,...」文例もあった。

#### 15) 彼ぐらい外国語がうまくなるためには、大変な努力が必要だ。

この文例が最も多くの訳例を生じた。まず、「为了」を用いた文例では「为了能像他那样外语说得好(彼の外国語のように話すのがうまくなるためには)のような文例が見られたが、「像他那样熟练得外语(彼のような熟練された外国語は)」「像他那样熟练地说外语(彼のように熟練した外国語を話す

のは)のように目的表現を用いない言い方が見られた。このほか、「要」を用いた条件表現も多く見られた。たとえば、「像他这种要熟练掌握外国语」(彼のように外国語をしっかりと身につけようとするならば)、「要达到像他那样外语好的话」(彼のように外国語が上手に到達しようと思ったら)、「外语要学得像他那样的」(外国語が彼のように学ぶことができれば)、「外语要变得和他那么流利」(外国語が彼のようになら)のような文例である。「#像他那样的人要外语学好的话」(#彼のような人が外国語をよく学ぼうとするならば)は逸脱例。もっとも自然な中国語では「要想象他那样外语好」が対応するが、ほかに「要特别努力,才能象他的外语那么好」(特別に努力してはじめて彼の外国語のように立派になれる)のような条件表現をもってあらわす言い方も可能である。

#### 16) この論文を完成するのに、どれくらいの期間がかかるだろう。

「为了完成这个论文...」のように「为了」を用いた例のほか、「完成这篇论文...」(「この論文の完成は)のように主題として提示した例もあった。また15)と同じく「要完成这个论文得花多少时间?」(この論文を完成しようとするならばどのくらいの時間を必要とするか)のような条件表現のほか、正句と偏句を入れ替えて「得花多少时间才能完成这个论文?」(どのくらいの時間を費やせばこの論文が完成するのか)のようにあらわした例もあった。

#### 17) 彼は家を買うために、酒もタバコもやめて貯金した。

ほとんどが「他为了买房子...」「他为了要买房子...」「为了买房子,他...」のように訳された。

#### 18) よく分かるように例をあげて説明した。

「为了更好地理解...」「为了更好的说明...」「为了明白...」などのほか、「为了让其知道得更清楚...」「为了让大家明白...」のように「让」を用いたり、「为了能够了解...」「为了(大家)能听懂...」「为了能更明白...」のように「能」を用いた例も見られた。また「请说得明白点儿」のように結果補語を目的成分として簡潔に示した例(「例をあげて」は省略)もあった。

#### 19) ドアに手をはさまれないようにご注意ください。

「为了不把手夹在门里...」「为了不让手被门夹着...」のように「为了」を用いたもの、「...手被窗户夹住」「... 别门夹着手」「... 不让门夹到手」「... 别让手被门夹住」「... 不要被门夹到手」「... 不要让门把手给夹了」のように後句に「別」、「不让」、「不要」などを用いた例が見られた。使役の「让」と受身の「被」が同一の局面に現れているのも興味深い。一方、「注意不要被门夹手」のように、「不要被」を用いた例もあった。

#### 20) 運動不足にならないように、毎日ジョギングをした。

「为了不运动不足」、「为了(自己)不欠缺运动」のほか、「为了避免运动不足」、「为了避免欠缺运动」のように「避免」(避ける)を用いた文例も見られた。また、「为了不让自己不运动」、「为了不致(于)运动不足」のように「不让」(させない)、「不致(于)」(至らない)を用いた例もあった。一方、「为了多运动」(たくさん運動するために)のように意識した訳例もあった。

次に②の中国語話者の上記中国語文の日本語訳にあらわれた特徴、傾向をみてみよう。インフォー

マントの中国語話者の日本語習得レベルは中級以上（学習歴二年以上）である。同じく、主節を省いた目的節のみ検証する。（\*は非文、?はやや不自然、??は不自然、#は別の文脈で成立）

#### 1) 为了考试合格而发奋学习。

原文は「ように」であるが、意志の表出を強調すれば「ために」も可能である。「??試験を合格するために」「試験に合格するために」「試験の合格のために」のように「ように」よりも「ために」が多くあらわれた。「合格する」という動詞の意味的な差異から生じたものだろうか。

#### 2) 植物生长需要营养。

原文は「ために」であるが、「のに」も可能。「植物の成長には栄養が必要だ」、「植物が育つのには栄養が必要だ」、「植物の成長にに栄養が必要だ」のように、「のには」「に（は）」が観察された。「成長するためには」の例は一例もなかった。「植物が成長するのは栄養が要るのです」、「植物の成長はに栄養が必要だ」のような訳もあった。

#### 3) 为了健康，首先早晨早起

原文は「ために」。ほとんどが「健康のためには」「健康のために」と訳されていた。文意がひとかたまりで定着したものと考えられる。

#### 4) 为了买到票，早晨早早排队等候。

原文は「ために」だが、「のに」も可能。「チケットを手にいれるために」、「切符を買うために」が大半であった。また、「?切符が買えるために」のように可能動詞を用いたものがあった。「切符が買えるように」のように「ように」を用いたものはなかった。

#### 5) 为了蔬菜的苗壮生长而施肥。

原文は「ように」。「野菜がよく生長するように」のほか、「ために」であらわした（「野菜を早く育てるため」、「?野菜が元気に生長するために」、「??野菜のよく生長するために」、「?野菜が丈夫に生長するために」）例が多く見られた。

#### 6) 为了退烧而打了针。

原文は「ように」。「??熱が下がるために」「熱を下げるために」のように「ために」の例が多く見られた。「??熱を下がるように」のように動詞の自他と格助詞の使用にも誤用が見られた。

#### 7) 为了早晨能早起，一般九点钟就睡觉。

原文は「ように」。「早く起きるために」が多く見られたが、「??早く起きられるために」のように「ために」の前に可能動詞を用いたもの、さらに「ように」を用いた「朝早く起きられるように」もあり、可能動詞と「ために」「ように」との混用が見られた。

#### 8) 为了孩子能入睡，大家都很安静。

原文は「ように」。「ために」を用いた文では「??子どもがよく寝られるために」、「?子どもが寝るために」、「子どもを寝させるために」があり、可能動詞や使役助動詞が介在する例のほか、「ように」を用いた例も「??子どもを寝させるように」、「子どもが寝られるように」のように数例あった。「ため

に」「ように」と可能、使役の混在、助詞の異同が見られた。

9) 我决定早些回去, 免得淋雨。

原文は「ように」。「ために」を用いた例では「雨をさけるため(に)」、「雨に降られないために」があり、「ように」を用いた例では「雨に降られないように」、「雨に濡れないように」のような例が見られた。「雨に降られる」という慣用的な連語の用法の習得とも重なっている。なお「雨に降られないうちに」のように「うちに」を用いた例があった。

10) 为了让后面座位的人也能听到, 大声地讲了话。

原文は「ように」。「ように」が圧倒的に多く見られた。「後ろの人も聞こえるように」「?後ろに座っている人にも聞き入れるように」、「後の人が聞こえるように」、「後の人にも聞こえるように」などの文である。一方「?後の人もしっかり聞こえるために」のように「ために」も数例あった。

11) 为了让孩子能读出姓名, 在旁边注了假名。

原文は「ように」。「?子供が名前を読めるために」のように「ために」を用いた例のほか、「氏名を子供が読めるように」「\*子供を名前を読めるように」「子供が名前を読めるように」「??子供に名前を読み出せるように」のように「ように」を用いた例が多く見られた。

11) 为了让孩子能读出姓名, 在旁边注了假名。

原文は「ように」。「子供が名前を読めるために」のように「ために」を用いた例のほか、「氏名を子供が読めるように」、「子供を名前を読めるように」、「子供が名前を読めるように」、「子供に名前を読み出せるように」など、「ように」を用いた誤用例が目立った。「子供にも」と「子供が」のように、主語の立て方にも揺れが見られる。

12) 为了不弄醒婴儿, 轻轻地钻出了被窝儿。

原文は「ように」。動詞の自他を問わず「幼児を起こさないように」、「\*赤ちゃんを起きないように」、「?赤ん坊を覚こさないように」のように「ように」を用いた例が見られた。

13) 为了不忘掉, 记在本上吧。

原文は「ように」。ほとんどが「忘れないように」と訳していたが、これは「忘れないように(してください)」という既習の表現が背景にあると考えられる。

14) 为了能赶上开往北京的特快, 我比往常起得早。

原文は「ように」。「北京行きの急行に間に合うように」のほか、「?北京行きの特急に乗れるために」、「?北京行きの急行に間に合うため」のように「ため(に)」の用例が目立った。可能動詞や自動詞にも「ように」を用いるところに特徴がある。

15) 为了使外语达到像他那样好, 需要付出很大的努力。

原文は「ように」であるが「のに」も可能。「外国語のレベルが彼みたいになるためには」、「彼のように英語がうまくできるために」、「外国語が彼のようによくなるために」、「外国語が彼のように上手になるため」、「彼ほど外国語が上手にできるために」のように「ために」を用いたものがほとんどであった。また「?外国語は彼のレベルと同じように」のような用法も見られた。記入例では「のに」が



見られたが、訳例にはなかった。

16) 为了完成这篇论文，需要花多少时间呢？

原文は「のに」であるが、「ために」を用いた文では「この論文を完成させるために」が見られた。「このレポートを完成するのは」「この論文の完成は」、「??この論文が終わりまで」「この論文は」のように前句を主題化した意識も数例見られた。

17) 他为买房子，戒了烟酒，把钱都存了起来。

原文は「ために」。「家を買うため(に)」がほとんどであった。

18) 为了好懂，举例作了说明。

原文は「ように」。表現がひとかたまりにして定着したと思われる「よくわかるように」「よく理解できるように」のほか、「??分かりやすいために」が数例あった。

19) 注意不要挟手。

原文は「ように」。「手を挟まないように」「手を挟まないで」「??手を挟まらないように」「\*手を挟まないように」のほか、「手を挟まないでください」のような単文もあった。

20) 为了不致于运动不足，每天跑跑步。

原文は「ように」であるが、「ために」も可能。「運動不足にならないように」のほか、「運動不足しないように」「運動が足りなくならないように」や、積極的な姿勢を意識して「ために」を用いた「運動不足を防止するために」などの例があげられた。

文意によっては「ために」と「ように」のゆれが見られるが、それ以外にも以上の結果から、中国語話者には「ために」と「ように」の使用の混在が見られた。関連詞の選択よりは動詞を自動詞、他動詞、使役他動詞として認識する姿勢が一律でないことがわかる。日本語にはあらわれない可能や使役の意味が加味されているのはその一因であろう。また、中国語の訳例では〈以便〉などの第二類の目的表現形式が少ないことがわかった。

## 10. まとめにかえて

目的とは何か。また、我々が意識（認識）するところの目標とは何か。目的はおよそ、具体的なさし迫った事態で、それも外から必然的に覆い被さる性質のものである。目標は結果に重きを置き、内側から達成する性格のものである。一般に日本語では前者を〈ために〉、後者を〈ように〉のように認識する傾向がある。ところが中国語話者の認識では〈为了〉がしばしば〈ために〉も〈ように〉にも対応することがある。その結果、アンケートでみたような日本人母語話者には見られない誤用も観察される。

また、目的には有形無形であれ、そこには何らかの形で意志（意図）が介在する。目的表現について考える第二は話し手の意志か、文主語の意志かという問題がかかわってくる。また、意志は事態現象としてとらえることが必ずしも不自然ではないこと、むしろ自然な場合もあることが実際の用例にも観察される。次の例文の意志は話し手主体（「わが社では」）である。

107) お茶本来のうまみを引き出すために、45℃という低温で丁寧に入れ、抹茶でより深くまろやかな味わいに仕上げています。(まろ茶)

これに較べて次の例は文主語(第三者;「皆様が、皆様に」)の意志である。

108) 本品はこの黒糖を手軽にご利用いただけます{○ように/×ために}、加工したものです。

109) あつあつのステーキをお召し上がりいただく{○ため/×よう}、鉄板が熱くなっております。

後者の場合、統語上の異同でいえば「ために」には丁寧形は承接しないが、「ように」はそれが可能である。これは「ように」が「ために」と較べて伝達の要素が付加され、懇願をあらわすもう一つの「ように」との重層が見られる。この点は談話的特徴として認識されてよいだろう。

また、日本語の目的表現は注意を喚起する警告注意や、次のように後件に希望や提案を提示する文が続きやすいのも特徴的である。

110) これからも同じような亡命事件は起こる。そう覚悟したうえで、不必要な混乱が再び起こらないように、冷静かつ建設的な議論を始めるときである。...

;以后,像这样的避难事件还会发生。要做好思想准备,为了不再发生不必要的混乱,展开冷静而且具有建设性意义的讨论。

111) 一握りの不心得者を排除するためにみんなが不快になることがないよう、「表面はソフト、中身はしっかり」といった警備をめざして知恵を絞ってもらいたい。...

;为了避免为排除一小撮不法分子而使大家不愉快的情况,希望能采取内紧外松的警戒策略。

112) 事なかれ主義を脱し、国際社会で一目置かれる「開かれた社会」をめざすためにも、ぜひ有言実行であってほしい。...

以上 2002.5.24. 朝日新聞社説

;为达到摆脱消极主义,实现在国际社会上受到注目的‘开放社会’的目标,希望能够做到言行一致。

目的表現も条件表現も大きくとらえれば、因果関係をあらわし、理由・原因表現と隣接することはしばしば認識させられるところである。ときには「目的」と「理由・原因」の意図的な記述の改竄も起こり得る。次例を見ると、a.の目的は積極的な目的意識を喚起させ、b.の理由はやむをえない事由を読み手、聞き手に伝達しようとする意図があることがわかる。

a. 田中内閣は在留邦人保護を目的に山東に派兵した。(某社日本史教科書申請本)

b. 田中内閣は在留邦人保護を理由に山東に派兵した。(文部科学省による検定後)

本稿の考察で知りえた日中両語の目的表現の使用傾向を次のように整理する。

- ① 日本語では数例の例外をのぞいて動詞の自他の峻別が明確であるが、中国語では自他の兼務や振幅も大きい。日本語の動詞のふるまいは目的表現において意志の所在として明示される。その結果、〈ために〉が〈ように〉の領分まで入ってくることが多い。日本語では否定事態はほぼ〈(ない) ように〉であらわされるが、中国語では〈为了〉が〈ために〉〈ように〉の選択を問わないため〈(ない) ために〉の使用も多く見られる。
- ② アンケートの2), 15), 16) も例では、〈のに〉を用いて「植物が成長するのには」「彼ぐらい外国語がうまくなるのには」「この論文を完成させるのに」のように主題化して認識する傾向が中国人日本語学習者の中に比較的多く見られた。この場合、中国語の〈要〉がよくあらわれた。調査では中国人日本語学習者のなかには「ように」を使うべきところに「ために」を使った誤用が、また「ために」を使うべきところに「ように」を使った誤用が多く見られた。
- ③ 中国語では第一類のうち、〈为了〉が圧倒的に多く、第二類の〈以便〉、〈以免〉などの後置型はほとんどあらわれなかった。第三類では、「要」を用いた例が数例あった。
- ④ 目的表現では動詞の個別的な性格をどうとらえるかという点が重要である。たとえばアンケート調査では使役や受身助動詞を使ったり、「聞こえる」を「聞こえることができる」のように可能表現とするなど、しばしば過剰な要素が介入しているが、これは中国語動詞の意味的な干渉によるものと考えられる。次に日中の対応例を示す。

	肯定目的		否定目的
ために	为...	是为了...、为的是...	为了不...
ためには	为了(让/使/能)	(要...)	
ように	(为着)	以便...	免得..., 以免..., 省得...

日本語では「儲けるために」よりは「儲かるように」を用いるように、どちらかといえば、スル的な目的〈ために〉よりも、結果依存的なナル的な目的〈ように〉を好んで用いるところがあるが、その背景には日本人の意志決定には「決める」行為よりも、流れの中で結果を自明のものとなした「決まる」意識が、話し手聞き手双方に働いているのかもしれない。

一般に目的を想定する場合、内的要求にもとづくものと外的要求にもとづくものが考えられる。個人的、一時的な目的もあれば、全体的、予定的な目的という分類もありうる。そうした視野を考慮しておくことも、《意志》の介在を考える際には有益であろう。

なお、日本人中国語学習者の目的表現の用法上の問題点については、手元に集計すべきデータが十分ではない。同様の調査を待つて両者をつきあわせることによって、両言語の目的表現によこたわる問題点が浮かび上がってくると思われる。今後の課題としたい。

附記：括弧内は用例の略称（用例出典参照）を示す。またインフォーマントとして文教大学、大東文化大学非常勤講師徐曼女史の協力を得た。本稿は日中言語対照研究会第4回大会（2002年5月5日大東文化会館）で発表したものをもとにしている。当日、ご意見を受けたまわった諸先生にお礼を申し上げる。なお、提起された課題については今回、最小限の補正をとどめざるをえなかったことをご寛恕願うものである。

注1) 王起潤他（1989：132）によれば、一般に〈以免〉、〈以免〉、〈免得〉、〈省得〉は連詞（関連詞語または機能語）とされるが、〈为了〉は後に続く成分によって、連詞、介詞、動詞のふるまいをみせる。

介詞：後に奉仕の対象や名詞が位置する。

为了美好的明天，我们要艰苦奋斗，努力创业。

動詞：文の中で目的語をともなう述語成分となる。

一切为了美好的明天。

連詞：後に一般に非名詞性の分句から構成される。

为了具体说明古代和现代汉语的差别，最好拿一段古代作品来看看。

また、〈为的是〉は短語とされ、動作行為をあらわす分句の前に来ることはない。

夜里要查三遍哨，为的是不然儿郎们懈怠。

注2) 〈以防〉も〈以免〉と同じように用いられるが、積極性は強い。

加高河堤，堵塞漏洞，疏通河道，以防洪水到来的时决堤泛滥。

#### 【用例出典】

(A)『日語慣用型詳解』(王銳、世界図書出版2000)、(B)『現代日語慣用型』(高振順、現代出版社1999)、(C)『現代漢語虚詞用法小辞典』(王自強、上海辞書出版社1984)、(D)『現代漢語虚詞造句』(李鳳儀、光明日報出版社1985)、(E)『現代漢語詞典』(中国社会科学院語言研究所編、商務印書館1983)、(F)『現代漢語學習詞典』(呂淑湘、上海外語教育出版社1992)、(G)『中国語辞典』(伊地智善繼主編、白水社2002)、(H)『中日辞典』(長谷川良一他編、講談社2002)、(I)『最新实用中国語辞典』(孫猛他編、隆美出版2002)など。

井伏鱒二『黒い雨』新潮文庫1970

『黒雨』 柯毅文・顔景鎮訳 湖南人民出版社 1982

城山三郎『官僚たちの夏』新潮文庫 1980

『城山三郎小説選』(夏天) 外国文学出版社 1980

(日語)『日語学習与研究』1992-3,1992-1,1981-4,1981-2,

彭見明「那山 那人 那狗」『1983年全国短篇小説佳作集』上海文芸出版社 1984

彭見明『山の郵便配達』大木康訳 集英社 2000

(偽満) 遲子建『偽満州国』(上、下) 作家出版社 2000

### 【参考文献】 順不同

邢福義「複句的分類」 中国社会科学院語言研究所現代漢語研究室編『句型和動詞』 語文出版社所収  
1987

邢福義『漢語複句研究』 商務印書館 2001

王維賢他『現代漢語複句新解』 華東師範大学出版社 1994

劉月華他『改訂 实用現代漢語語法』 商務印書館 2001

范曉編『漢語的句子類型』 辞海出版社 1998

王起潤他『漢語関連語詞典』 福建人民出版社 1989

汪大捷「<ように> (<ようにない>) 的訳法和用法」『日語学習与研究』1982-1 pp.20-23  
北京对外貿易大学

于日平『現代日語中原因、理由、目的句相關性的研究』 世界知識出版社 2000

于康「“想要V”与“要想”」『言語と文化』第4号 関西学院大学言語教育センター 2001

徐曼「“成就”と“回避”の目的表現—〈以便〉、〈免得〉などをめぐって—」『語学教育研究論叢』  
第14号 大東文化大学語学教育研究所 1997

国広哲弥「ために・ように」 国広哲弥編『ことばの意味3』 平凡社 1982

前田直子「スルタメ(二)、スルヨウ(二)、シニ、スルノニ—目的を表す表現—」 宮島達夫他編『日  
本語類義表現の文法』(下) くろしお出版 1995

中島孝幸「目的を表す構文について—ヨウニとタメニ—」『甲南大学紀要文学編』115.2000

田中 寛 2002「目的節〈ために〉〈ように〉の意味分析」『別科論集』第4号 大東文化大学留学生別  
科研修課程

【調査票A】 次の文の( )のなかに「ために」「ように」「のに」のいずれかをいれ、かつ中国語  
に訳してください。

- 1) 試験に合格する( ) 大いに勉強する。
- 2) 植物が成長する( ) は、栄養が必要です。
- 3) 健康の( ) は、早寝早起が一番だ。

- 4) 入場券を手に入れる ( ) 朝早くから並んだ。
- 5) 野菜がよく育つ ( ) 肥料をやる。
- 6) 熱が下がる ( ) 注射を打ってもらった。
- 7) 朝早く起きられる ( ) たいてい9時ごろには寝ます。
- 8) 子どもが眠れる ( ) みんな静かにしていた。
- 9) 雨に降られない ( ) 早く帰ることにした。
- 10) 後ろの人にも聞こえる ( )、大きな声で話した。
- 11) 子どもにも名前が読める ( )、ふりがなをふっておいた。
- 12) 赤ん坊を醒まさない ( )、そっと布団をかけた。
- 13) 忘れない ( ) ノートに書いておきましょう。
- 14) 北京行きの特急に間に合う ( )、いつもより早く起きなければならない。
- 15) 彼ぐらい外国語がうまくなる ( ) は、大変な努力が必要だ。
- 16) この論文を完成する ( )、どれくらいの期間がかかるだろうか。
- 17) 彼は家を買う ( )、酒もタバコもやめて貯金した。
- 18) よくわかる ( )、例をあげて説明した。
- 19) ドアに手をはさまれない ( )、ご注意ください。
- 20) 運動不足にならない ( )、毎日ジョギングをした。

【調査票B】次の中国語を日本語に訳しなさい。

1. 为了考试合格而发奋学习。
2. 植物生长需要营养。
3. 为了健康, 首先要早晨早起。
4. 为了买到票, 早晨早早排队等候。
5. 为了蔬菜的茁壮生长而施肥。
6. 为了退烧而打了针。
7. 为了早晨能早起, 一般九点钟就睡觉。
8. 为了孩子能入睡, 大家都很安静。
9. 我决定早些回去, 免得淋雨。
10. 为了让后面座位的人也能听到, 大家地讲了话。
11. 为了让孩子能读出姓名, 在旁边注了假名。
12. 为了不弄醒婴儿, 轻轻地钻出了被窝儿。
13. 为了不忘掉, 记在本上吧。
14. 为了能赶上开往北京的特快, 我比往常起得早。

15. 为了使外语达到像他那样好，需要付出很大的努力。
16. 为了完成这篇论文，需要花多少时间呢？
17. 他为买房子，戒了烟酒，把钱都存了起来。
18. 为了好懂，举例作了说明。
19. 注意不要挟手。（小心挟手。）
20. 为了不致于运动不足，每天跑跑步。